

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	施設で日常的に行なっている近隣の散歩や東屋での外気浴など外出の支援を行なっているが、ご家族がご存知ないこともあり、ご家族に対するコミュニケーション不足がある。	施設での外出支援などの日常生活について、ご家族に納得して頂けるようコミュニケーションを充実する。	年4回の便りに外出支援についての内容を入れたり、面会時や電話連絡時などに、ご家族とコミュニケーションをとり、外出支援や日常生活などについて話す機会を多くする。	6 か月
2	48	ご利用者様一人ひとりの趣味や余暇活動などの支援に努めているが、他の人と共に楽しめるような活動を増す必要がある。	ご利用者様が参加でき楽しんでいただき、生活の中で張り合いや喜びを共感しあえる機会が持てるよう支援していく。	ご利用者様から、何をしたいか希望を伺い、ミーティングなどを通して、スタッフ間で余暇活動に対する意見を出し合いアイデアを募る。活動実践後は取り組みがどうであったか再度ミーティングで話し合い次に繋げるようにする。	6 か月
3	33	重度化や終末期に向けた方針の共有について現在文書化し、体制作りにも努めているが、今後医療との連携や、ご家族との話し合い、スタッフへの知識の充実をしていく必要がある。	重度化・終末期に向けた方針を家族・医療機関・スタッフと共有し、施設として支援できるようスタッフの知識の充実を行っていく。	重度化や終末期に向けた方針の共有について、ご家族には入居契約時、体調変調時や重度化などに説明し、話し合っていく。また、医療機関との話し合い、スタッフミーティングなどでの研修で体制を整えていく。	6 か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。